



2 代目見返りの松を植樹

11月28日、「2代目見返りの松」の植樹式が催されました。2月に初代が伐採された後、松を管理する国土交通省大宮国道事務所に、由緒ある「見返りの松」を再生してほしいという要望が多く寄せられ、原郷交差点の改良工事と併せて植樹が決まったものです。新しく植えられた松はクロマツで樹齢は7～8年、高さは4mほどです。

おしのみ

民生・児童委員協議会と押野見民生委員が厚生労働大臣表彰受賞

11月10日、平成18年度全国社会福祉大会が日比谷公会堂で開催されました。式典では、深谷市民生委員・児童委員協議会が厚生労働大臣表彰を受けました。受賞理由は、多年にわたり共同募金運動を推進し、率先して活動を行ったことが評価されたものです。また、^{おしのみ}押野見孝之^{おかのた}深谷地区民児協会長が厚生労働大臣表彰を受賞しました。受賞理由は、多年にわたり、民生委員・児童委員として社会福祉の推進に貢献し、その功績が評価されたものです。



あらい 新井市長の両脇で表彰状を持つ岡田会長と押野見委員（左から）

My Town Topics



川本ロータリークラブから寄付



12月7日、川本ロータリークラブから、チャリティゴルフの収益金が、深谷市社会福祉協議会に寄付金を頂きました。ありがとうございました。

ラインやミラーがきれいになりました



小前田駅周辺での奉仕作業

常盤小学校児童が南極昭和基地と交信



常盤小学校と埼玉工業大学が連携しての講座型学習活動が11月22日と29日の2日間実施されました。22日は、国立極地研究所の研究者が訪れ、南極の昭和基地とTV会議システムで、6年生の児童が、現地の隊員に質問する遠隔授業や研究を支える科学技術などについて学習しました。さらに、29日は、児童が3つのクラスに分かれてオーロラ生成の実験などを埼玉工業大学の研究者の指導の下で実施しました。

12月10日、寄居地区交通安全協会花園支部の皆さんが、花園地区を対象に道路交通環境の整備などの奉仕作業を行いました。

当日は早朝の濃霧にもかかわらず、午前8時30分から役員53人のうち46人のかたが参加して、道路の消えかけたラインの補修やカーブミラーの清掃、交差点の見通しの妨げになる小枝切り、道路路肩の草刈りを行いました。

また、11月26日には同協会武川支部15人の皆さんが、川本地区で同様の奉仕作業を行いました。